

企

画展

観覧無料

山陽小野田市ふるさと文化遺産登録記念  
山陽小野田市歴史民俗資料館開館40周年記念

# 窯のまち

2022 11/26 土  
2023 2/7 火

開館時間 9:00 - 16:30

休館日 月曜日・祝日・1/10 火  
12/29 木 - 1/3 火



小野田橋ポケットパーク 硫酸瓶のモニュメント

## 山陽小野田市歴史民俗資料館

Sanyo-Onoda City Museum of History and Folklore

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館の際は、マスクの着用及び検温・手指消毒にご協力をお願いします。  
また、状況により、中止や変更となる場合がございます。最新の情報は当館ホームページ等によりご確認ください。

〒756-0802 山口県山陽小野田市栄町9番21号  
TEL: (0836) 83-5600  
<http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/rekimin/>

期間中、企画展関連イベントを開催します。詳しくはチラシ・ホームページをご覧ください。



山陽小野田市は、古墳時代から現在に至るまで「窯（窯業）」と深い関わりのある「まち」です。恵まれた豊富な資源などにより須恵器・セメント・硫酸瓶などの生産が盛んになりました。現在では、窯により発展した歴史を伝承しつつ、ガラス文化を発信し続けています。こうした歴史を踏まえ、令和4年3月に、山陽小野田市ふるさと文化遺産「窯のまち」が登録されました。この企画展では、「窯のまち」のふるさと文化遺産登録を記念して、「窯」という視点からみた山陽小野田市の歴史を紹介します。

## 第1章 古墳時代の須恵器窯

山陽小野田市最南端にある本山半島周辺では、古墳時代の須恵器窯跡がいくつも確認されている。中でも、松山窯跡の灰や焼き損じ品などの投棄場所である灰原からは、6世紀末から7世紀初頭の製品が大量に出土している。



松山窯跡出土品（市指定文化財） 館蔵

## 第2章 近現代のセメント焼成窯

明治14年（1881）、須恵村に民間初のセメント会社ができ、山口県における近代産業都市の先駆けとなった。セメント焼成に使われた堅窯（通称徳利窯）には、地元で作られた12万5千個のレンガが使われた。



明治時代の小野田セメント 館蔵



「山陽小野田市ふるさと文化遺産」とは？

平成25年度から教育委員会により登録が始まりました。地域に親しまれている文化的財産を再発見し、その歴史や風土に根ざしたストーリー性のある概念を登録するものです。

## 企画展関連イベント

### 1 記念講演会 要申込み・先着順

#### 「考古学からみた小野田の硫酸瓶」

考古学からみた小野田の硫酸瓶や登り窯の特徴について、他府県の資料も交えながら紹介します。

講師 田畑 直彦 氏

(山口大学埋蔵文化財資料館助教)

- ・日時 12月3日（土）13:30～15:00
- ・場所 山陽小野田市民館（栄町9番25号）1階文化ホール
- ・聴講料 無料
- ・定員 180人
- ・申込期間 11月25日（金）～12月2日（金）
- ・受付時間 9:00～16:30
- ・申込先 山陽小野田市歴史民俗資料館  
電話 0836-83-5600

### 2 ギャラリートーク 申込み不要

日時：会期中の毎月第4土曜日 11:00開始（20分程度）  
場所：展示会場

- 11月26日（土）「山陽小野田市と窯の歴史」
- 12月24日（土）「窯と近代産業」
- 1月28日（土）「窯の歴史－はじまりと今－」

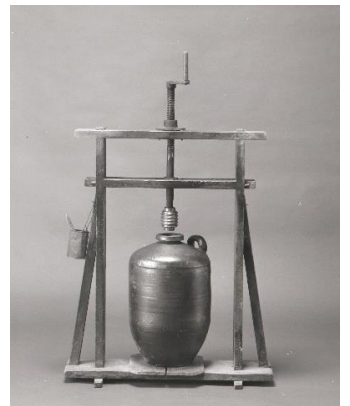
関連イベントに参加された方には、歴史民俗資料館オリジナル缶バッジをプレゼントします。

## 第3章 近現代の登り窯

江戸時代に有帆川左岸にある旦で焼きものの窯が築かれた。明治24年（1891）に化学会社の工場ができると、硫酸瓶と呼ばれる耐酸容器を焼くようになり、焼酎瓶などの生産も合わせた製陶業は、昭和30年代まで続く一大地場産業となった。



小野田の皿山製品（市指定文化財） 館蔵



ねじ切り（市指定文化財）と硫酸瓶 館蔵

## 第4章 現代ガラス文化の発信

ガラスも窯業の一つである。山陽小野田市は、旧小野田市出身のガラス作家、故竹内傳治と共に現代ガラス展をスタートさせた。現在は、ガラス造形作家の移住やガラスのブランド化など多岐にわたる現代ガラス文化の発信が進められている。



竹内傳治作「コンポジション#199語らい」  
撮影：迫田雅彦 文化スポーツ推進課提供



## 山陽小野田市歴史民俗資料館

Sanyo-Onoda City Museum of History and Folklore

〒756-0802  
山口県山陽小野田市栄町9番21号  
TEL：(0836) 83-5600  
http://www.city.sanyo-onoda.lg.jp/site/rekimin/



**電車** JR小野田線「南中川駅」下車、徒歩7分。

**バス** 「小野田駅前」からバスで宇部中央、本山岬、刈屋、理科大、叶松団地行きのみずがにに乗車して約7分。「硫酸町バス停」で下車、徒歩3分。

**車** 山陽自動車道小野田ICより10分。（無料駐車場有、大型バス可）

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、ご来館の際は、マスクの着用及び検温・手指消毒にご協力をお願いします。また、状況により、中止や変更となる場合がございます。最新の情報は当館ホームページ等によりご確認ください。